

2014年2月28日

株式会社 リクルートライフスタイル

# ケイコとマナブ

～「この1年間に経験した」と「今年やってみたい」学び事・習い事～

女性

## ケイコとマナブ 2013年度 人気おケイコランキング

男性

- 「英語」は10年連続不動の1位。  
日本文化を象徴する「茶道」「着付け」「生け花」等“和のおケイコ”が上昇。
- 「学ぶ目的」に変化のきざし。仕事・将来に備えた「自己投資」よりも「プライベートの充実」。  
趣味目的の習い事にかけることができる金額の上限が、過去5年間で最高金額(1万9,836円)に。

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村吉弘）が企画編集をするスクール情報誌『ケイコとマナブ』では、学び事・習い事（※）事情を把握するため、全国の20～34歳 有職の男女を対象に「人気おケイコランキング」調査を毎年実施しています。このたび、2013年12月に実施したアンケート結果をご報告いたします。  
 ※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む

### ●2013年度 人気おケイコランキング ～この1年間にやった学び事・習い事～

女性

・・・P.4

**日本文化を再評価する傾向が強くなり、“和のおケイコ”が揃って順位アップ。「家庭料理」「お菓子」「ベリーダンス」等、女子力アップ系が下がり、「心理・カウンセリング」が大躍進。**

1位「英語」2位「ヨガ・ピラティス」の人気は変わらず、3位に「フィットネスクラブ」が「家庭料理」を抜き2年ぶりにトップ3入り。注目は“和のおケイコ”「茶道」（16→10位）、「着付け」（16→11位）、「生け花」（22→14位）と、揃って順位を5～8位上げた。「書道」も13位をキープしつつ0.2ポイント増。他に「心理・カウンセリング」が39→20位へと大躍進。

### ●2014年 人気おケイコ予測 ～今後やってみたい学び事・習い事～

女性

・・・P.6

**「英語」「ヨガ」「家庭料理」の人気は堅調。注目は4年連続で上昇傾向の「心理・カウンセリング」や「伸ばす・癒す」系の「リフレクソロジー」「バレエ」等の台頭。**

上位の顔ぶれに変動はないものの、“和のおケイコ”である「書道」（16→11位）、文化遺産になった“和食”を学べる「日本料理・懐石料理」（24→22位）、「リフレクソロジー」（51→25位）等の人気が増加。特に2013年度実施率が上がった「心理・カウンセリング」（17→13位）は今後の実施意向でも5年連続で順位を上げているため、さらなる人気上昇が予測される。

### ●学ぶ目的と予算

女性

・・・P.7、8

【学ぶ目的】 景気好転の影響か、2009年から連続で上昇していた「就職・転職のため」が前年から9.2ポイント下がり、過去5年間で最も低くなった。逆に「プライベートを充実させるため」が2.1ポイント増、「好きなことに没頭するため」が4.2と大幅にポイントを上げた。  
 【学びの予算】 趣味目的の習い事にかけることができる金額の上限が、過去5年間で最高金額(1万9,836円)に。

### ●男性の2013年度 人気おケイコランキング、2014年 人気おケイコ予測

男性

・・・P.9

**女性同様1位は「英語」だが、2位「簿記」以下はビジネス志向のジャンルが上位。**

1位は「英語」で男女共に人気があるものの、女性のプライベート優先志向に対して、男性は上位に「簿記」、「ファイナンシャル・プランナー」等ビジネス志向が強いことがわかった。

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>

# 調査概要と回答者プロフィール

## 【2013年度 調査概要】

調査目的 : 過去1年間の学び事・習い事の実態を把握するとともに、今後の意向を確認する

調査対象者 : 全国20～34歳の働く男女

(株式会社マクロミルのモニターにスクリーニングを行い、  
学び事・習い事を「1年以内にしたことがある」と回答した者に対して実施)

調査方法 : インターネットアンケート調査

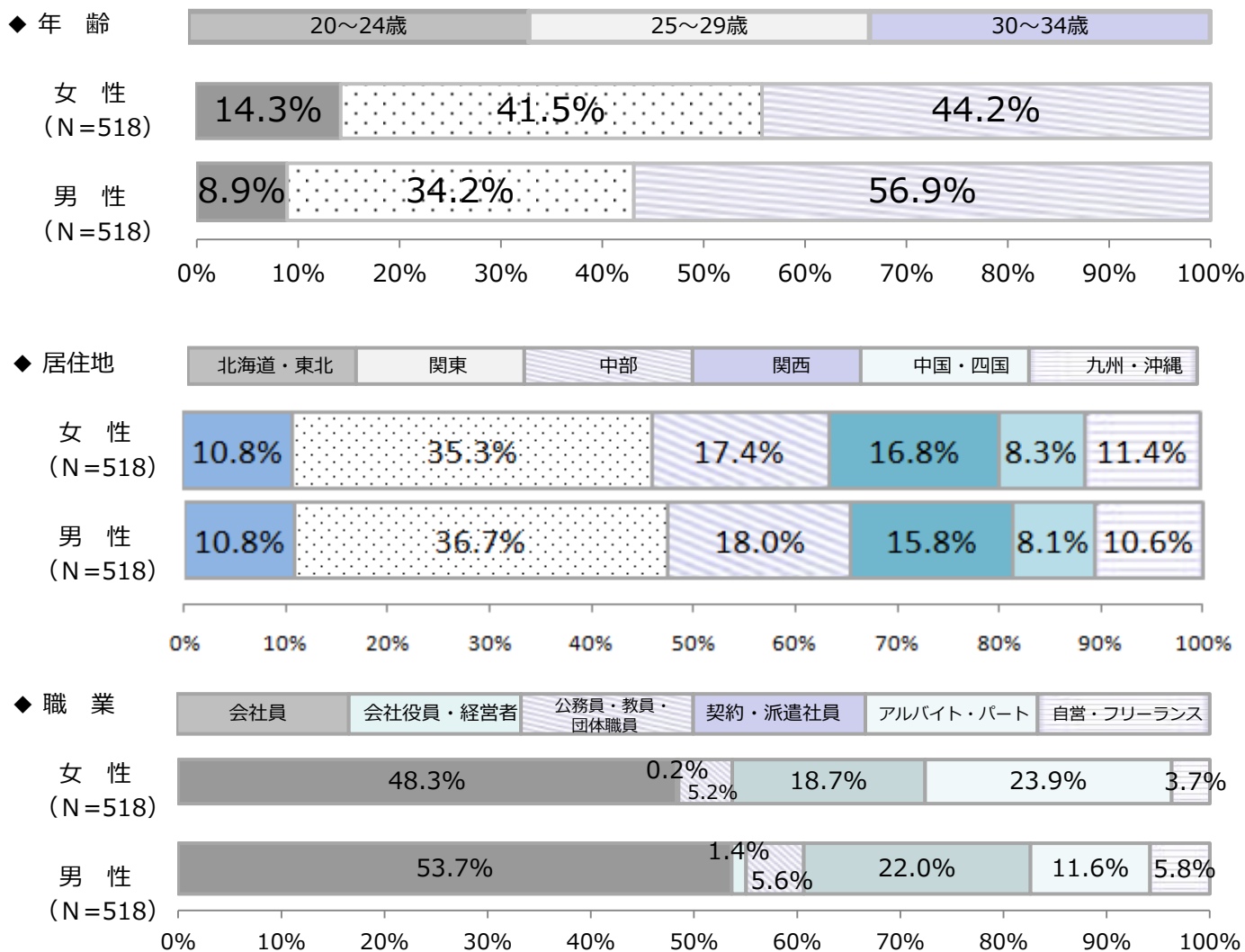
調査期間 : 2013年12月14日(土)～2013年12月16日(月)

回収数 : 女性 : 518名 男性 : 518名

あらかじめ設定した下記の6ブロックの地域から、平成22年国勢調査の人口比率で男女別に回収

- ・北海道・東北地方 (北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県)
- ・関東地方 (東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県)
- ・中部地方 (愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県)
- ・関西地方 (大阪府、京都府、奈良県、兵庫県、滋賀県、和歌山県)
- ・中国・四国地方 (岡山県、広島県、鳥取県、島根県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、徳島県)
- ・九州・沖縄地方 (福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)

## 【回答者プロフィール】



【調査対象の学び事・習い事 一覧】

1	英語
2	フランス語
3	イタリア語
4	スペイン語
5	中国語
6	韓国語
7	ワード・エクセル
8	アクセス
9	WEBクリエイティブ
10	DTP
11	SE・プログラマ
12	簿記
13	宅地建物取引主任者
14	税理士
15	行政書士
16	司法書士
17	ファイナンシャル・プランナー
18	中小企業診断士
19	社会保険労務士
20	公認会計士
21	MBA
22	CPA
23	インテリアコーディネーター
24	CAD
25	ライター・編集・シナリオ
26	心理・カウンセリング
27	医療（看護・医療事務など）
28	ホームヘルパー
29	幼児教育（保育士・ベビーシッターなど）
30	ブライダルコーディネーター
31	エステティシャン
32	整体・マッサージ
33	トリマー
34	ヴォーカル・カラオケ
35	ゴスペル
36	ピアノ
37	バイオリン
38	フルート
39	サクソ
40	ウクレレ
41	ギター
42	ドラム
43	琴
44	三味線・三線
45	絵画
46	陶芸
47	ジュエリー・アクセサリー
48	編み物・刺しゅう
49	写真・カメラ

50	家庭料理
51	フランス料理
52	イタリア料理
53	中華料理
54	エスニック料理（ベトナム、タイ、インド）
55	日本料理・懐石料理
56	パン
57	お菓子
58	お茶（紅茶、煎茶、中国茶）
59	ワイン・チーズ
60	メイク
61	カラー（コーディネート、セラピー）
62	ネイル
63	アロマセラピー
64	リフレクソロジー
65	茶道（抹茶）
66	マナー・フィニッシング
67	着付け
68	フラワーアレンジメント
69	プリザーブドフラワー
70	生け花
71	ガーデニング
72	書道
73	ペン字
74	フィットネスクラブ
75	エアロビクス・ボクササイズ
76	ゴルフ
77	テニス
78	乗馬
79	ダイビング
80	サーフィン・ボディボード
81	ヨガ・ピラティス
82	ウォーキング
83	太極拳
84	護身術
85	日本舞踊
86	社交ダンス
87	バレエ
88	ジャズダンス
89	ストリートダンス
90	タップダンス
91	フラメンコ
92	フラダンス
93	サルサ
94	アルゼンチンタンゴ
95	ベリーダンス
96	その他

【前回までの調査概要】

	回収数	調査期間	調査方法	対象者
2012年度	1034名	2012年12月10日～21日	インターネット アンケート調査	全国20～34歳の働く男女（条件は※同）
2011年度	518名	2011年12月16日～18日		全国20～34歳の働く女性
2010年度	519名	2010年12月 2日～ 3日		（※株式会社マクロミルのモニターに スクリーニングを行い、学び事・習い事を 「1年以内にしたことがある」と回答した 者に対して実施）
2009年度	519名	2009年12月 2日～ 3日		

「英語」は10年連続、不動の1位。「フィットネスクラブ」が2年ぶりに「家庭料理」を上回る。  
 日本文化を象徴する「茶道」「着付け」「生け花」等“和のおケイコ”が上昇中。

今回上位アップで目立ったのは“和のおケイコ”。「茶道」(16→10位)、「着付け」(16→11位)、「生け花」(22→14位)と、揃って順位を5～7位上げる躍進。「書道」も13位をキープしつつ0.2ポイント増。国際化が進み東京五輪も決定した影響で、日本文化を再評価する傾向が強くなったと思われる。

一方、「家庭料理」(3→4位)や「お菓子」(6→9位)、「ベリーダンス」(16→31位)等、“女子力アップ”を想起させる分野が下降気味。逆に「テニス」(28→15位)、「ゴルフ」(23→21位)などが浮上し「フィットネスクラブ」が0.3ポイントアップで「家庭料理」を抜き3位に浮上。昨年の同ランキングで“今後やってみたいおケイコ”として順位を上げた「心理・カウンセリング」が実際に39→20位へと大躍進。女子力よりも人間力・体力等をアップさせたい意識が高まっていると考えられる。

昨年トップ10に急浮上した「ファイナンシャル・プランナー」は10→15位にランクダウン。実施率も6.4→3.6%と約半減。1位の「英語」も23.6→21.6%と2.0ポイント下げており、8位の「医療(看護・医療事務など)」(8.9→5.5%)、5位の「簿記」(10.6→9.4%)も全体的にダウン。景気の上向き傾向とともに、資格・スキルアップ系への興味が弱まっている。

※習い事・学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育など含む  
 ※「その他」の回答を除いて掲載  
 (11年-13年 N=518、09年-10年 N=519)

■この1年間にやった学び事・習い事 ベスト30 (複数回答)

前年比	順位					この1年間にやった 学び事・習い事	回答率 (%)					ポイント差			
	13年	12年	11年	10年	09年		13年	12年	11年	10年	09年	13-12年 (前年比)	13-11年 (2年前比)	13-10年 (3年前比)	13-09年 (4年前比)
→	1	1	1	1	1	英語	21.6	23.6	25.5	20.4	17.7	▲ 1.9	▲ 3.9	1.2	3.9
→	2	2	2	2	3	ヨガ・ピラティス	17.6	19.1	18.0	16.0	17.3	▲ 1.5	▲ 0.4	1.6	0.3
↑	3	4	3	3	2	フィットネスクラブ	12.1	11.8	17.4	15.0	17.5	0.3	▲ 5.3	▲ 2.9	▲ 5.4
↓	4	3	4	4	4	家庭料理	10.8	12.2	13.9	9.4	11.4	▲ 1.3	▲ 3.1	1.4	▲ 0.6
→	5	5	5	6	6	簿記	9.4	10.6	10.8	7.1	7.9	▲ 1.3	▲ 1.4	2.3	1.5
↑	6	9	8	5	5	パン	7.2	7.5	6.9	7.7	9.6	▲ 0.3	0.3	▲ 0.5	▲ 2.4
↑	7	8	9	10	12	ワード・エクセル	6.7	7.9	6.4	4.8	3.7	▲ 1.3	0.3	1.9	3.0
↓	8	6	6	18	10	医療(看護・医療事務など)	5.5	8.9	8.1	3.1	4.4	▲ 3.4	▲ 2.6	2.4	1.1
↓	9	6	7	8	6	お菓子	5.4	8.9	7.1	5.8	7.9	▲ 3.5	▲ 1.7	▲ 0.4	▲ 2.5
↑	10	16	16	15	17	茶道(抹茶)	4.6	2.9	3.3	3.9	2.9	1.7	1.4	0.7	1.7
↑	11	16	10	10	15	着付け	4.5	2.9	5.2	4.8	3.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.3	1.4
↓	12	11	12	7	8	ピアノ	4.4	5.6	4.8	6.4	5.8	▲ 1.2	▲ 0.4	▲ 2.0	▲ 1.4
→	13	13	14	15	10	書道	3.9	3.7	3.7	3.9	4.4	0.2	0.2	0.0	▲ 0.5
↑	14	22	17	21	15	生け花	3.7	2.7	3.1	2.7	3.1	1.0	0.6	1.0	0.6
↓	15	10	24	22	21	ファイナンシャル・プランナー	3.6	6.4	2.7	2.3	2.3	▲ 2.8	0.9	1.3	1.3
↑	15	33	27	12	9	テニス	3.6	1.9	2.3	4.4	5.2	1.6	1.3	▲ 0.8	▲ 1.6
↓	17	16	10	12	12	フラワーアレンジメント	3.4	2.9	5.2	4.4	3.7	0.5	▲ 1.8	▲ 1.0	▲ 0.3
↑	18	25	20	23	38	韓国語	3.2	2.3	2.9	2.1	1.0	0.9	0.3	1.1	2.2
↑	19	23	20	23	38	ヴォーカル・カラオケ	3.1	2.5	2.9	2.1	1.0	0.6	0.2	1.0	2.1
↑	20	39	35	35	36	心理・カウンセリング	3.0	1.5	1.7	1.3	1.2	1.5	1.3	1.7	1.8
↑	21	23	40	9	29	ゴルフ	2.9	2.5	1.5	5.6	1.7	0.4	1.4	▲ 2.7	1.2
↓	22	12	20	19	20	アロマテラピー	2.8	4.2	2.9	2.9	2.7	▲ 1.4	▲ 0.1	▲ 0.1	0.1
↓	22	13	13	14	17	ペン字	2.8	3.7	4.2	4.2	2.9	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 1.4	▲ 0.1
↓	22	15	27	17	14	エアロビクス・ボクササイズ	2.8	3.5	2.3	3.3	3.3	▲ 0.7	0.5	▲ 0.5	▲ 0.5
↑	25	31	35	27	22	フランス語	2.5	2.1	1.7	1.9	2.3	0.4	0.8	0.6	0.2
↓	26	25	27	54	60	ホームヘルパー	2.4	2.3	2.3	0.8	0.4	0.1	0.1	1.6	2.0
↑	27	34	20	32	22	行政書士	2.3	1.5	2.9	1.5	2.3	0.8	▲ 0.6	0.8	0.0
↑	28	33	17	32	31	バレエ	2.2	1.9	3.1	1.5	1.5	0.3	▲ 0.9	0.7	0.7
↑	28	36	27	66	50	ネイル	2.2	1.7	2.3	0.6	0.8	0.5	▲ 0.1	1.6	1.4
↑	28	48	35	20	25	フラダンス	2.2	1.2	1.7	2.9	2.1	1.0	0.5	▲ 0.7	0.1

## ■ やってよかったコメント

※「この1年間にやった学び事・習い事」についてトップ30を含む全ジャンルのコメントより代表的なものを抜粋

英語	TOEICのスコアが上がり、会社でNY出張に行かせてもらった	30歳	愛知県
語学	漢検1級の資格を取ったら、仕事で役立つのはもちろん、クイズ番組をみても簡単に思えるようになった	33歳	東京都
ワード・エクセル	エクセルは実際仕事で使っていても使いきれていない機能が大量にあり、覚えたことで効率が格段にあがった	25歳	群馬県
資格	秘書検定でビジネスマナーの基本を押さえられたので、どんな会社に行っても役立つ	32歳	宮城県
	普通の食事に活かせてるので、食育アドバイザーは良い	27歳	北海道
	管理栄養士の資格は大変だが、薬剤師、医師、看護師ほど難しくはなく、資格を持っていると職に困らないし、転職の幅も広がった	22歳	神奈川県
簿記	簿記 経理の仕事をするにはあるとないとでは理解度がちがう。経営者とも話ができるようになった	33歳	岡山県
ファイナンシャル・プランナー	今の自分の生活において無駄なところが洗い出せた	34歳	広島県
心理・カウンセリング	メンタルヘルスマネジメントⅡ種を取って、つらくなっている人との接し方がわかり、仕事に役立った	34歳	愛知県
	産業カウンセラーの勉強が、普通の生活をする会話で役に立った	32歳	兵庫県
SE・プログラマ	資格のおかげで会社でのチャンスが増えた	32歳	茨城県
合気道	精神修養になるほか、体の反応が非常に良くなった。護身術によい。あと、不思議なことだけど、実際の年齢より若く見られることが多くなった	34歳	東京都
カラー (コーディネイト・セラピー)	色彩検定の資格に向けての勉強で、洋服や家具のコーディネイトが楽しくなった	21歳	宮城県
サーフィン・ボディボード	サーフィンはストレス発散になった。楽しいし、地球に海がある限り一生の趣味にできる	28歳	東京都
タップダンス	初めて1年くらいでステージにも参加することができ、とても思い出に残った	30歳	埼玉県
テニス	学生時代にペアでテニスをやっていた友人と、10年以上を経て同じテニススクールに通っている。学生時代と動きや体は違うが、気持ちは昔を思いだしリフレッシュできる	34歳	北海道
バレエ	人生で一番姿勢が良くなった。	30歳	埼玉県
	バレエは特に体幹のトレーニングとストレッチが融合しているので体の調子がよくなった	27歳	埼玉県
パン	パンをできたてで、食べることができ、自分でこねて、作るのが楽しい	26歳	大阪府
ピアノ	ジャズピアノを習って発表会に向けて頑張るのはやりがいがあった	29歳	兵庫県
ペン字	書道。冠婚葬祭時、人前で焦らずきれいな字が書ける	34歳	東京都
ヨガ・ピラティス	ピラティスをやり、姿勢や歩き方を意識できるようになった	31歳	栃木県
	ヨガで冷え性がよくなった。集中している時は、リラックスできた	28歳	岡山県
	落ち着いた時間を過ごせるのでリフレッシュにオススメ	26歳	東京都
家庭料理	料理教室は知っているようで知らない基礎から、プロの技まで学べた。	28歳	愛知県
茶道(抹茶)	茶道を習ってます、と言うだけで教養のある女っぽくみられるようになった	31歳	福岡県
着付け	結婚式などで親戚を着付けてあげることで感謝されることが増えた	32歳	福岡県

### 「英語」「ヨガ・ピラティス」「家庭料理」のベスト3人気は継続し、5年連続に突入。 注目は5年連続で上昇傾向の「心理・カウンセリング」と 「リフレクソロジー」「カラー(コーディネート、セラピー)」「バレエ」等の“伸ばす・癒す”系の台頭。

今後やってみたい学び事・習い事を聞いたところ、上位の顔ぶれは昨年からほぼ変わらず「英語」(1位)、「ヨガ・ピラティス」(3→2位)「家庭料理」(2→3位)、「お菓子」(4位)、「パン」(4→5位)が並んだ。前述したように「家庭料理」「お菓子」は2013年での実施率は減ったものの、底堅い人気を維持している。

トップ30位内で、昨年から順位が上がっているものには、和のおケイコである「書道」(16→11位)、文化遺産になった“和食”を学べる「日本料理・懐石料理」(24→22位)、「フランス語」(22→18位)、「ヴォーカル・カラオケ」(34→24位)など。「リフレクソロジー」(51→25位)や「バレエ」(51→30位)は20位以上も順位を上げており、また、2013年度実施率が上がっていた「心理・カウンセリング」(17位→13位)は今後の実施意向でも5年連続で順位を上げているため、来年度の「やった学び事・習い事」においてもさらなる上位に入る可能性が予想される。

#### ■今後やってみたい学び事・習い事 ベスト30 (複数回答)

※習い事・学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育など含む  
 ※「その他」の回答を除いて掲載

(11年-13年 N=518、09年-10年 N=519)

前年比	順位					今後やってみたい 学び事・習い事	回答率 (%)					ポイント差			
	13年	12年	11年	10年	09年		13年	12年	11年	10年	09年	13-12年 (前年比)	13-11年 (2年前比)	13-10年 (3年前比)	13-09年 (4年前比)
→	1	1	1	1	1	英語	41.9	47.9	48.5	44.9	41.0	▲ 6.0	▲ 6.6	▲ 3.0	0.9
↑	2	3	3	3	3	ヨガ・ピラティス	23.1	29.3	25.9	27.4	27.6	▲ 6.3	▲ 2.8	▲ 4.3	▲ 4.5
↓	3	2	2	2	2	家庭料理	22.5	31.9	32.6	28.1	33.7	▲ 9.4	▲ 10.1	▲ 5.6	▲ 11.2
→	4	4	4	5	4	お菓子	15.9	21.6	21.8	19.1	21.6	▲ 5.7	▲ 5.9	▲ 3.2	▲ 5.7
↓	5	4	5	4	6	パン	15.6	21.6	19.9	20.0	19.1	▲ 6.0	▲ 4.2	▲ 4.4	▲ 3.5
↑	6	7	6	6	5	フィットネスクラブ	13.0	18.1	16.8	18.9	20.2	▲ 5.1	▲ 3.8	▲ 5.9	▲ 7.2
↓	7	6	9	7	7	着付け	12.1	18.7	14.7	17.9	18.7	▲ 6.7	▲ 2.6	▲ 5.8	▲ 6.6
→	8	8	7	10	11	簿記	11.6	16.6	15.3	12.5	12.9	▲ 5.0	▲ 3.7	▲ 0.9	▲ 1.3
→	9	9	7	8	10	アロマセラピー	10.8	14.1	15.3	14.8	13.9	▲ 3.3	▲ 4.4	▲ 4.0	▲ 3.1
→	10	10	11	13	13	ペン字	10.7	13.9	13.3	11.8	12.7	▲ 3.2	▲ 2.6	▲ 1.1	▲ 2.0
↑	11	16	11	9	11	書道	10.2	11.2	13.3	14.6	12.9	▲ 1.0	▲ 3.1	▲ 4.4	▲ 2.7
↓	12	11	10	13	8	メイク	9.5	13.3	14.1	11.8	15.2	▲ 3.9	▲ 4.6	▲ 2.3	▲ 5.7
→	13	13	18	35	31	ワード・エクセル	9.3	12.0	11.0	7.1	8.9	▲ 2.7	▲ 1.7	2.2	0.4
↑	13	17	23	32	35	心理・カウンセリング	9.3	10.8	9.8	7.5	8.3	▲ 1.5	▲ 0.5	1.8	1.0
↑	15	22	16	15	16	カラー (コーディネート、セラピー)	8.6	10.4	11.2	11.0	12.1	▲ 1.8	▲ 2.6	▲ 2.4	▲ 3.5
↓	16	15	15	12	13	茶道 (抹茶)	8.5	11.8	11.8	12.1	12.7	▲ 3.3	▲ 3.3	▲ 3.6	▲ 4.2
↓	17	13	19	25	23	ファイナンシャル・プランナー	7.8	12.0	10.0	8.9	10.4	▲ 4.2	▲ 2.2	▲ 1.1	▲ 2.6
↑	18	22	24	31	43	フランス語	7.6	10.4	9.3	7.7	6.7	▲ 2.8	▲ 1.6	▲ 0.1	0.9
↓	19	12	19	18	16	フラワーアレンジメント	7.2	12.2	10.0	10.2	12.1	▲ 4.9	▲ 2.8	▲ 3.0	▲ 4.9
→	20	20	14	10	9	ピアノ	6.9	10.6	12.2	12.5	14.1	▲ 3.7	▲ 5.2	▲ 5.6	▲ 7.2
↑	20	30	33	37	31	編み物・刺しゅう	6.9	8.3	7.5	6.6	8.9	▲ 1.4	▲ 0.7	0.3	▲ 2.0
↓	22	20	27	20	20	写真・カメラ	6.6	10.6	8.7	9.6	10.8	▲ 4.1	▲ 2.1	▲ 3.0	▲ 4.2
↑	22	24	31	34	26	日本料理・懐石料理	6.6	9.8	7.9	7.3	9.8	▲ 3.2	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 3.2
↑	24	34	32	43	39	ヴォーカル・カラオケ	6.4	7.3	7.7	6.0	6.9	▲ 1.0	1.4	0.4	▲ 0.5
↑	25	51	33	37	31	リフレクソロジー	6.3	5.6	7.5	6.6	8.9	0.7	▲ 1.2	▲ 0.3	▲ 2.6
↓	26	24	19	22	16	ネイル	6.2	9.8	10.0	9.2	12.1	▲ 3.6	▲ 3.9	▲ 3.0	▲ 5.9
↓	27	17	16	21	20	お茶 (紅茶、煎茶、中国茶)	6.1	10.8	11.2	9.4	10.8	▲ 4.7	▲ 5.1	▲ 3.3	▲ 4.7
↑	28	31	46	19	24	エアロビクス・ボクササイズ	6.0	7.9	6.0	10.0	10.0	▲ 1.9	0.0	▲ 4.0	▲ 4.0
↑	29	34	19	50	28	陶芸	5.8	7.3	10.0	5.4	9.6	▲ 1.5	▲ 4.2	0.4	▲ 3.8
↓	30	17	13	32	57	韓国語	5.6	10.8	12.5	7.5	5.2	▲ 5.2	▲ 6.9	▲ 1.9	0.4
↑	30	51	49	52	43	バレエ	5.6	5.6	5.6	7.9	6.7	0.0	0.0	▲ 2.3	▲ 1.1

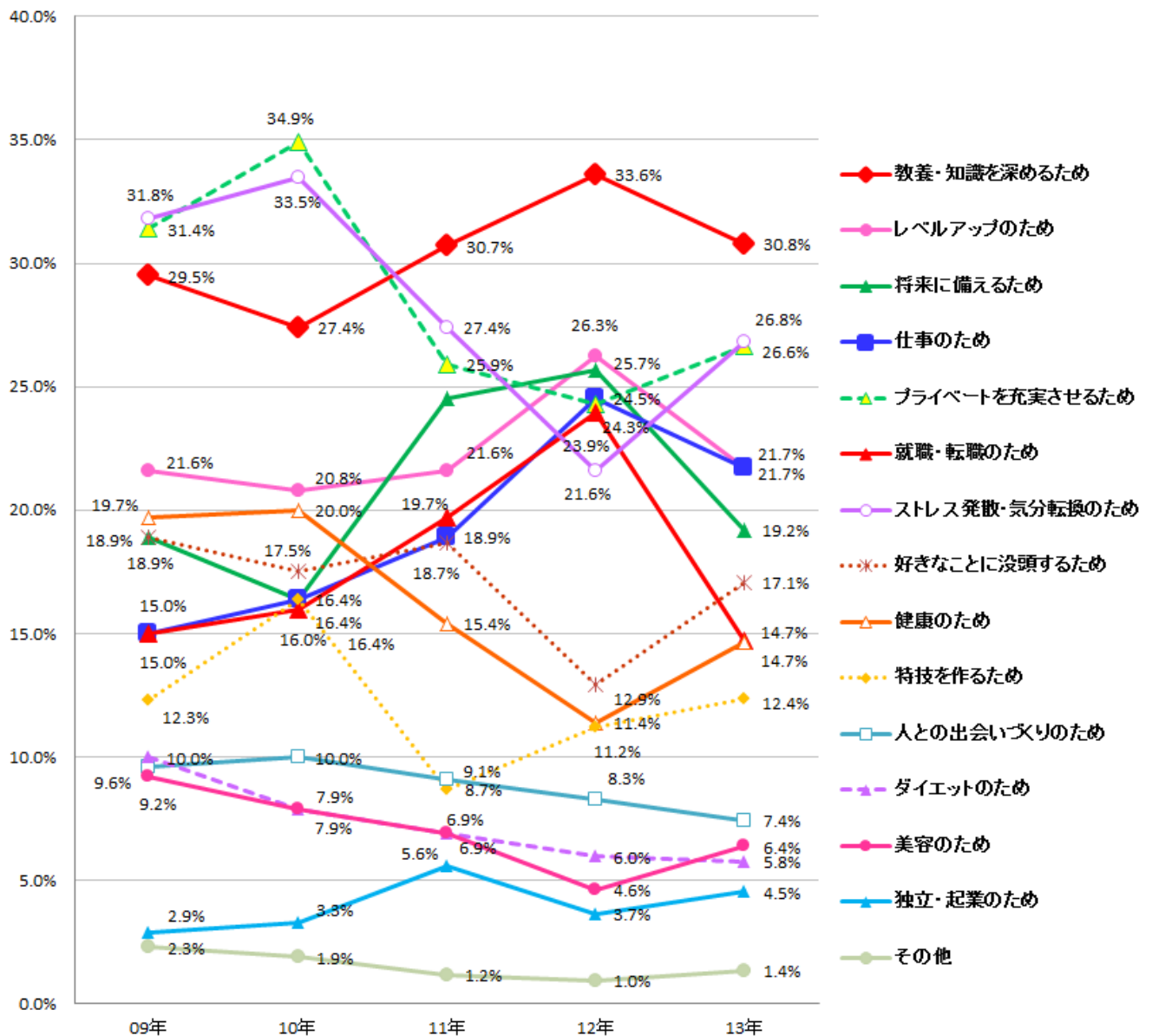
この1年で傾向が逆転。仕事・将来に備えた「自己投資」よりも「プライベートの充実」

この1年間でやった学び事・習い事についてその目的を聞いたところ、2009年から連続で上昇していた「就職・転職のため」(14.7%)が前年から9.2ポイント下がり、過去5年間で最も低くなった。他にも昨年まで伸びていた「教養・知識を深めるため」(33.6→30.8%)、「将来に備えるため」(25.7→19.2%)、「レベルアップのため」(26.3→21.7%)、「仕事のため」(24.5→21.7%)等がポイントを下げた。

一方、昨年まで下降傾向にあった「プライベートを充実させるため」(24.3→26.6%)が2011年並に回復し、「好きなことに没頭するため」(12.9→17.1%)も約5ポイント近く上がるなど、景気回復のきざしとともに、仕事・将来のための自己投資ではなく、趣味趣向に時間をつかうゆとりが出てきたことがうかがえる。他にもポイントをあげたのは「ストレス発散・気分転換のため」(21.6→26.8%)、「健康のため」(11.4→14.7%)「美容のため」(4.6→6.4%)。

【学び事・習い事の目的 (複数回答3つまで)】

(11年-13年 N=518、09年-10年 N=519)



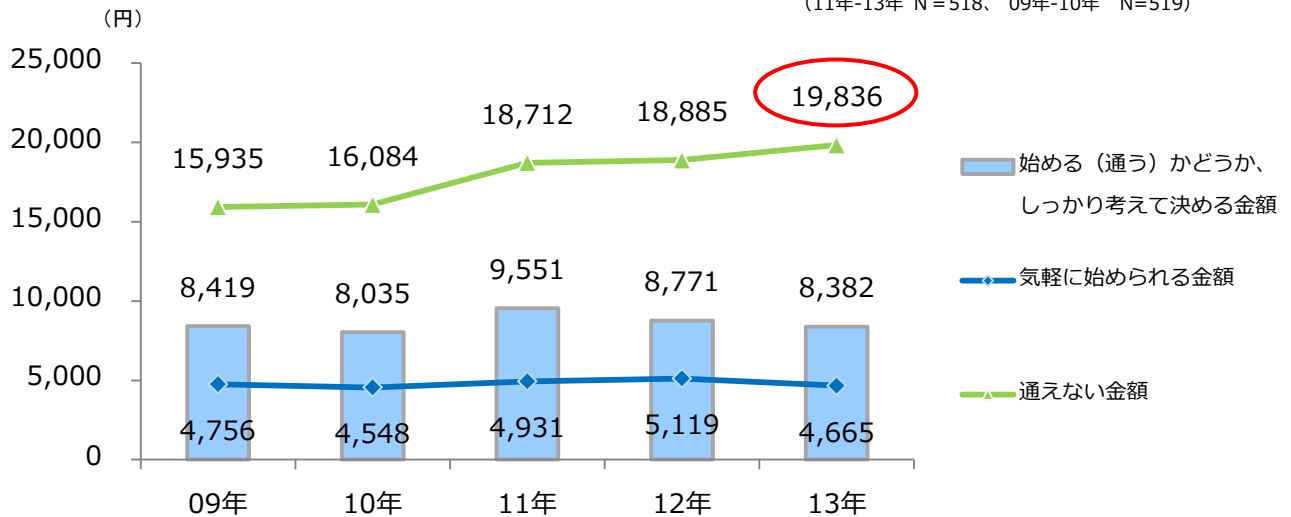
## 趣味目的の学びへの予算上限が増加。仕事や資格取得への投資意欲は低下

学び事・習い事にかかる金額について聞いたところ、**趣味目的の習い事では、「気軽に始められる金額」は月額で平均4,665円と前回より454円減額したものの、「通えない金額」は平均1万9,836円（前回より951円増）と過去5年間で最高金額となった。**

一方、**仕事や資格取得が目的の場合の金額（目標達成までにかかる総額）では、「気軽に始められる金額」は平均1万8,311円（前回より5405円減）、「始める（通う）かどうか、しっかり考えて決める金額」は平均3万2,300円（同1万2899円減）、とともに過去5年間で最低金額となった。**さらに、「通えない金額」も**平均11万6,691円（同1万3155円減）**と大幅に下げしており、将来への自己投資意欲、支出の優先順位が低くなっていることがうかがえる。

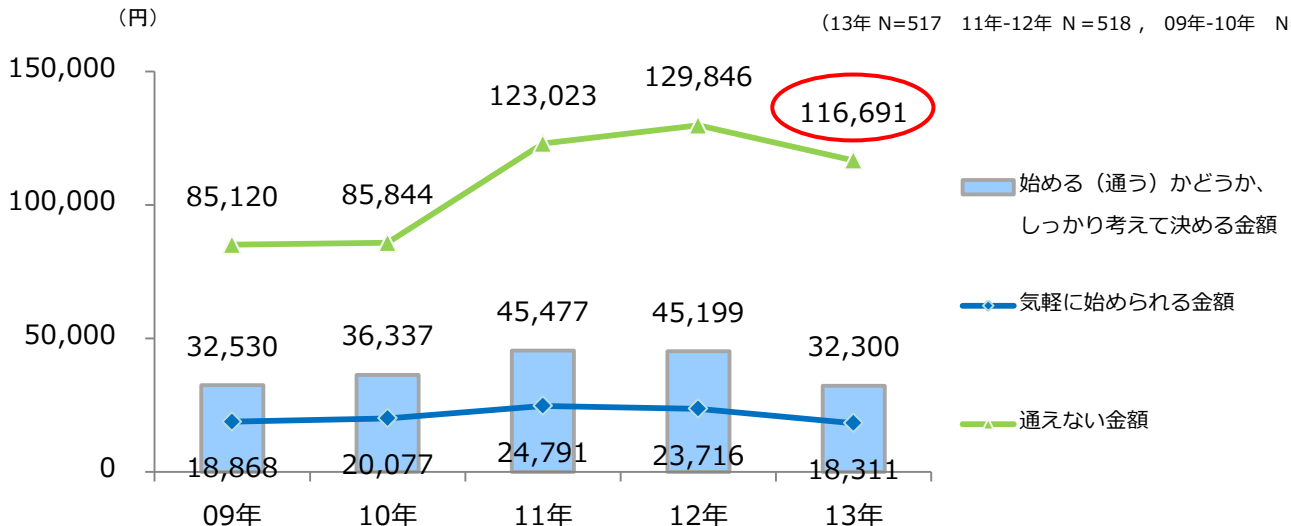
### 【趣味目的の習い事にかかる金額（1カ月あたり）】

(11年-13年 N=518、09年-10年 N=519)



### 【仕事や資格取得の目的でかけられる金額（目標達成までの総額）】

(13年 N=517 11年-12年 N=518、09年-10年 N=519)





女性同様1位は「英語」だが、2位「簿記」以下はビジネス志向のジャンルが上位に。  
 今後の志向は「ワード・エクセル」よりも「家庭料理」への関心が高い。

**この1年間にやった学び事・習い事**

第1位はダントツの「英語」。女性の傾向（和のおケイコ、プライベートを充実させる目的）に対し男性は2位に「簿記」、4位に「ファイナンシャル・プランナー」、5位「ワード・エクセル」「宅地建物取引主任者」、このほか「行政書士（7位）」や「中国語（10位）」「社会保険労務士（10位）」などビジネス系のジャンルが多い。

**今後やってみたい学び事・習い事**

この1年間にやった学び事・習い事と同じ傾向だが、「家庭料理」（5位）が上位に入った（前回9位）。

■男性の「この1年間にやった学び事・習い事」  
 ベスト30（複数回答） (N=518)

■男性の「今後やってみたい学び事・習い事」  
 ベスト30（複数回答） (N=518)

順位	この1年間にやった学び事・習い事	回答率 (%)
1	英語	31.3
2	簿記	14.9
3	フィットネスクラブ	9.0
4	ファイナンシャル・プランナー	8.9
5	ワード・エクセル	6.9
5	宅地建物取引主任者	6.9
7	行政書士	5.7
8	SE・プログラマ	5.2
9	ゴルフ	4.5
10	中国語	4.3
10	社会保険労務士	4.3
12	税理士	3.7
12	テニス	3.7
14	ホームヘルパー	3.4
15	ピアノ	3.2
16	CAD	3.1
16	ギター	3.1
18	写真・カメラ	2.7
19	医療（看護・医療事務など）	2.6
20	WEBクリエイティブ	2.5
21	家庭料理	2.4
21	ペン字	2.4
23	司法書士	2.2
23	中小企業診断士	2.2
25	心理・カウンセリング	2.0
26	ヨガ・ピラティス	1.9
27	エアロビクス・ボクササイズ	1.8
27	ダイビング	1.8
29	公認会計士	1.6
30	書道	1.5

順位	今後やってみたい学び事・習い事	回答率 (%)
1	英語	43.6
2	簿記	11.7
3	ファイナンシャル・プランナー	9.7
4	宅地建物取引主任者	8.4
5	家庭料理	7.9
6	ワード・エクセル	7.5
7	行政書士	7.4
8	フィットネスクラブ	7.2
9	SE・プログラマ	7.1
10	写真・カメラ	6.9
11	社会保険労務士	6.8
11	ギター	6.8
13	中国語	6.6
14	中小企業診断士	6.0
15	ゴルフ	5.9
16	税理士	5.8
17	ピアノ	5.7
18	WEBクリエイティブ	5.5
19	その他	5.3
20	テニス	4.8
21	司法書士	4.6
22	ヴォーカル・カラオケ	4.1
22	お菓子	4.1
24	スペイン語	3.9
25	アクセス	3.8
25	書道	3.8
27	日本料理・懐石料理	3.7
27	ペン字	3.7
29	ダイビング	3.6
30	韓国語	3.5
30	心理・カウンセリング	3.5
30	乗馬	3.5
30	ヨガ・ピラティス	3.5

※前回調査から女性と同様の質問を男性（全国20～34歳の有職男性）にも実施

**資格についての意識は男女差があり、  
女性の意識は「自己肯定、充実」、男性は「直接の(仕事に役立つ)武器」を得るのが目的**

前述のように「この1年間にやった」&「今後やってみたい」学び事・習い事で、人気おケイコの傾向に男女の違いがあるため、「資格」についての意識も聞いてみたところ、同じく男女差が出た。

女性が資格について持つ意識の1位である「教養・知識を深めるために取りたい」は、男性で4位。2位の「自分に自信を持つために取得したい」は、男性で11位。回答率も8~10ポイントの差がある。

逆に男性の意識が1位の「来年に資格取得をめざして現在学んでいる」は女性の11位で、2位の「来年取りたいと思っている資格がある」は女性だと5位、と意識の優先順位が男性とは逆になっている。景気の好転により女性には、プライベートを優先させる意識の余裕ができたものの、男性は将来のために自己投資をする傾向が弱まってないことがうかがえる。

■女性の「資格についての意識」トップ25

(複数回答)

(N=518)

順位	「資格」について意識に近いもの	回答率 (%)
1	教養・知識を深めるために取りたい	30.9
2	自分に自信を持つために取得したい	25.3
3	将来に備えるために取りたい	21.8
4	興味があることを本格的に学ぶために取りたい	19.9
5	来年取りたいと思っている資格がある	18.2
6	就職・転職のために取りたい	18.1
7	収入アップのために取りたい	18.0
8	現在の仕事のキャリアアップのために取りたい	17.7
9	手に職をつけたいので取りたい	17.6
9	専門性を高めるために取りたい	17.6
11	来年に資格取得をめざして現在学んでいる	15.8
12	2年以内には何か資格を取りたい	15.3
13	履歴書に書ける資格を取りたい	14.8
14	資格にはあまり興味がない	12.5
15	来年中に何か資格を取りたい	12.3
16	自分の特技を示すために取得したい	11.6
17	自分は資格を生かせていない	10.9
18	資格を持っている人がうらやましい	8.7
19	資格に興味はあるが、選び方がよくわからない	7.8
20	結婚・出産後の仕事のために取りたい	6.9
21	自分は資格を生かせている方だ	6.7
22	雑誌に資格の特集があるとチェックする	6.4
23	独立・起業のために取りたい	6.2
24	友人が資格を取ったと聞くと焦る	4.5
25	資格の動向や新しい資格に興味がある	4.3

■男性の「資格についての意識」トップ25

(複数回答)

(N=518)

順位	「資格」について意識に近いもの	回答率 (%)
1	来年に資格取得をめざして現在学んでいる	27.5
2	来年取りたいと思っている資格がある	25.9
3	現在の仕事のキャリアアップのために取りたい	23.5
4	教養・知識を深めるために取りたい	22.6
5	将来に備えるために取りたい	20.5
6	来年中に何か資格を取りたい	19.6
6	収入アップのために取りたい	19.6
8	専門性を高めるために取りたい	19.0
9	就職・転職のために取りたい	17.2
10	2年以内には何か資格を取りたい	15.8
11	自分に自信を持つために取得したい	14.9
12	資格にはあまり興味がない	13.7
13	手に職をつけたいので取りたい	13.2
14	独立・起業のために取りたい	12.0
14	興味があることを本格的に学ぶために取りたい	12.0
16	履歴書に書ける資格を取りたい	11.2
17	自分の特技を示すために取得したい	8.8
18	自分は資格を生かせていない	6.2
19	名刺に書ける資格を取りたい	5.5
20	資格を持っている人がうらやましい	4.6
21	自分は資格を生かせている方だ	4.4
22	資格の動向や新しい資格に興味がある	4.2
23	資格に興味はあるが、選び方がよくわからない	4.0
24	友人が資格を取ったと聞くと焦る	2.7
25	雑誌に資格の特集があるとチェックする	2.6

■ 学び事・習い事の支払い方法と金額

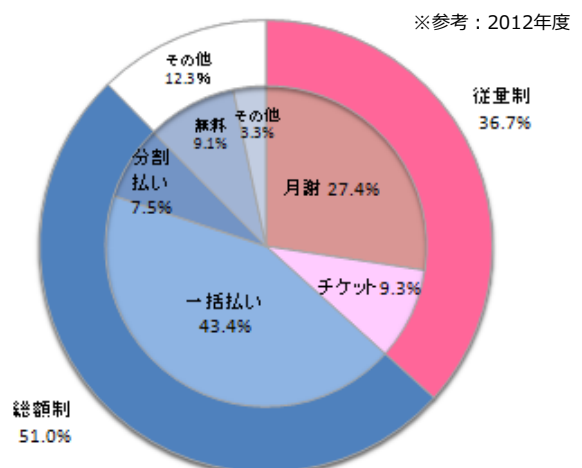
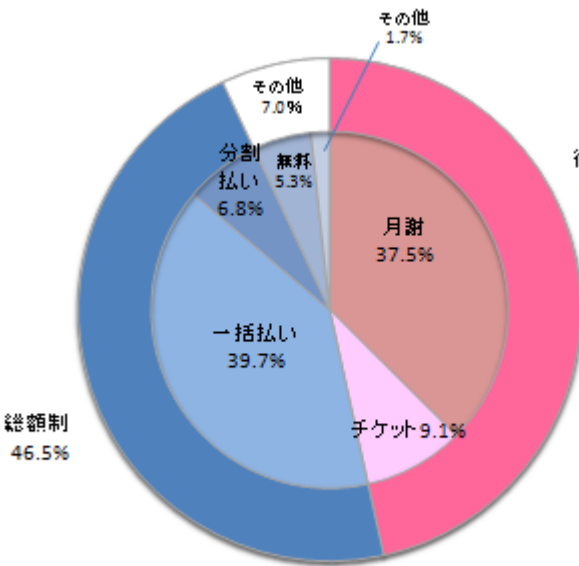
支払方法は月謝、分割払いが増加。月謝のボリュームゾーンは昨年同様5,000円～1万円未満。

学び事・習い事の支払い方法について聞いたところ、総額制の「一括払い」が減り（43.4→39.7%）、従量制の「月謝」が27.4→37.5%と、10.1ポイント上昇した。月謝金額は「5,000円～1万円未満」（40.5%）がボリュームゾーン。総額制では3万円以上の一括（62.0→57.7%）が減り、分割払い（74.0→81.4%）が上昇した。

■ 学び事・習い事の支払い方法

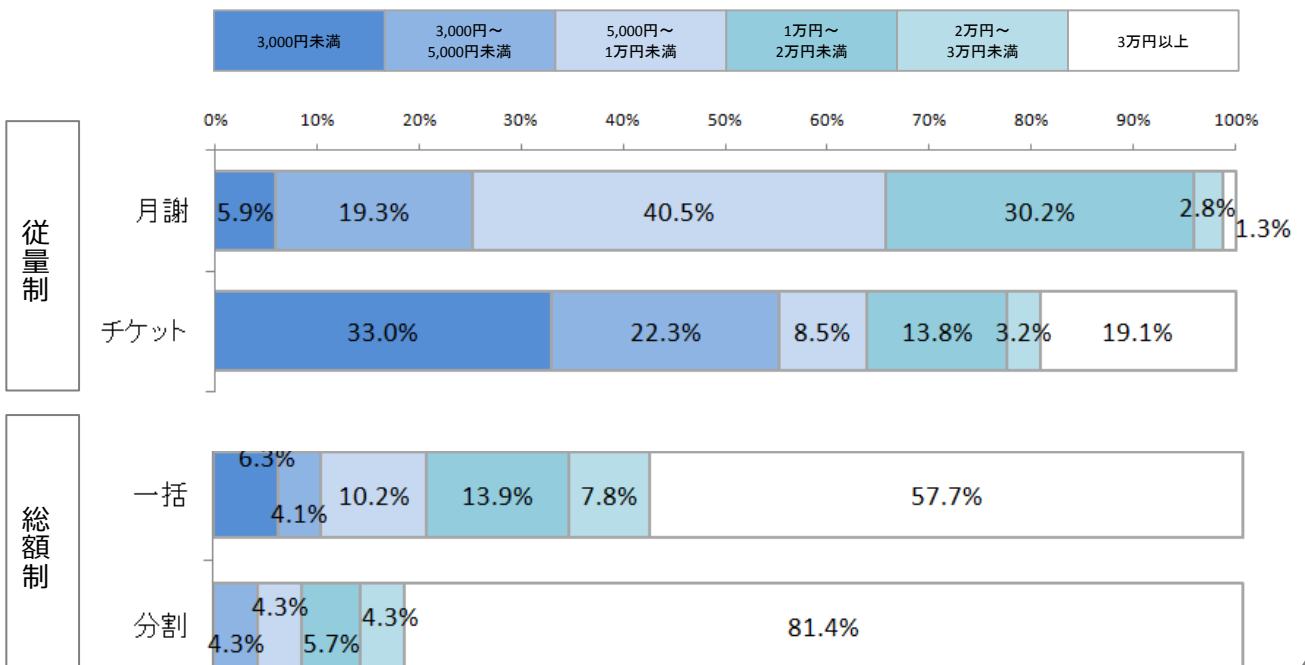
(N=518)

※この1年間にやった学び事・習い事のうち、「最もやってよかった学び事・習い事」を1つ選んでもらい、その支払い方法について聞いた。



■ 学び事・習い事にかけた金額

(N=518)



■学び事・習い事を行う日時

頻度は、「週1回程度」と「週1回未満」とで7割以上を占める。  
 通う曜日は、「土曜」が最も多く、平日では「水曜」「木曜」がやや多い。

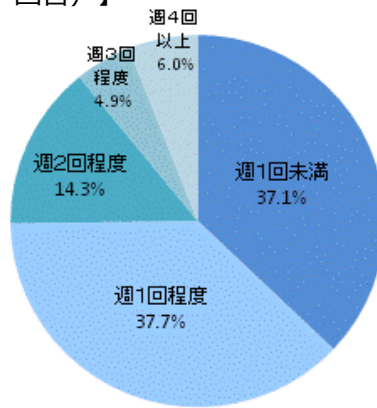
この1年間にやった学び事・習い事について、通学形式で行っている人に通う頻度をたずねたところ、「週1回程度」が37.7%で最も多く、続く「週1回未満」が37.1%でほぼ同数、合計約7割以上を占めた。

曜日では、土曜、水曜、木曜が多く、日曜、月曜、金曜が少なかった。

時間帯は、平日（月～金曜）では18～21時が、土日では土曜の13～18時が多かった。

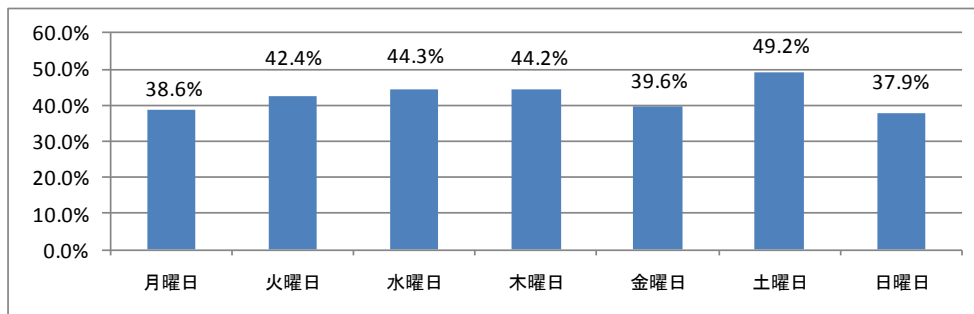
【学び事・習い事の頻度（単一回答）】

(通学形式で行っている人 N=453)



【学び事・習い事の曜日（複数回答）】

(通学形式で行っている人 N=453)



【学び事・習い事の時間帯（複数回答）】

この1年間で実施した学び事・習い事について、実施した曜日・時間帯で当てはまるものをすべて回答してもらった。以下は、回答者を100とした回答率。

(通学形式で行っている人 N=453)

(%)	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
9:00前	3.8	3.3	3.7	3.2	3.1	2.7	3.3
9:00～12:00	10.3	9.7	9.7	10.2	9.1	18.8	15.9
12:00～13:00	5.2	5.6	5.4	5.3	5.0	11.7	11.2
13:00～18:00	9.0	10.0	10.3	11.2	9.1	21.8	18.5
18:00～21:00	16.5	20.5	21.0	21.1	18.6	13.8	8.9
21:00以降	8.1	8.0	8.5	8.8	8.8	7.6	6.4

■スクールや講座選びでの重視項目

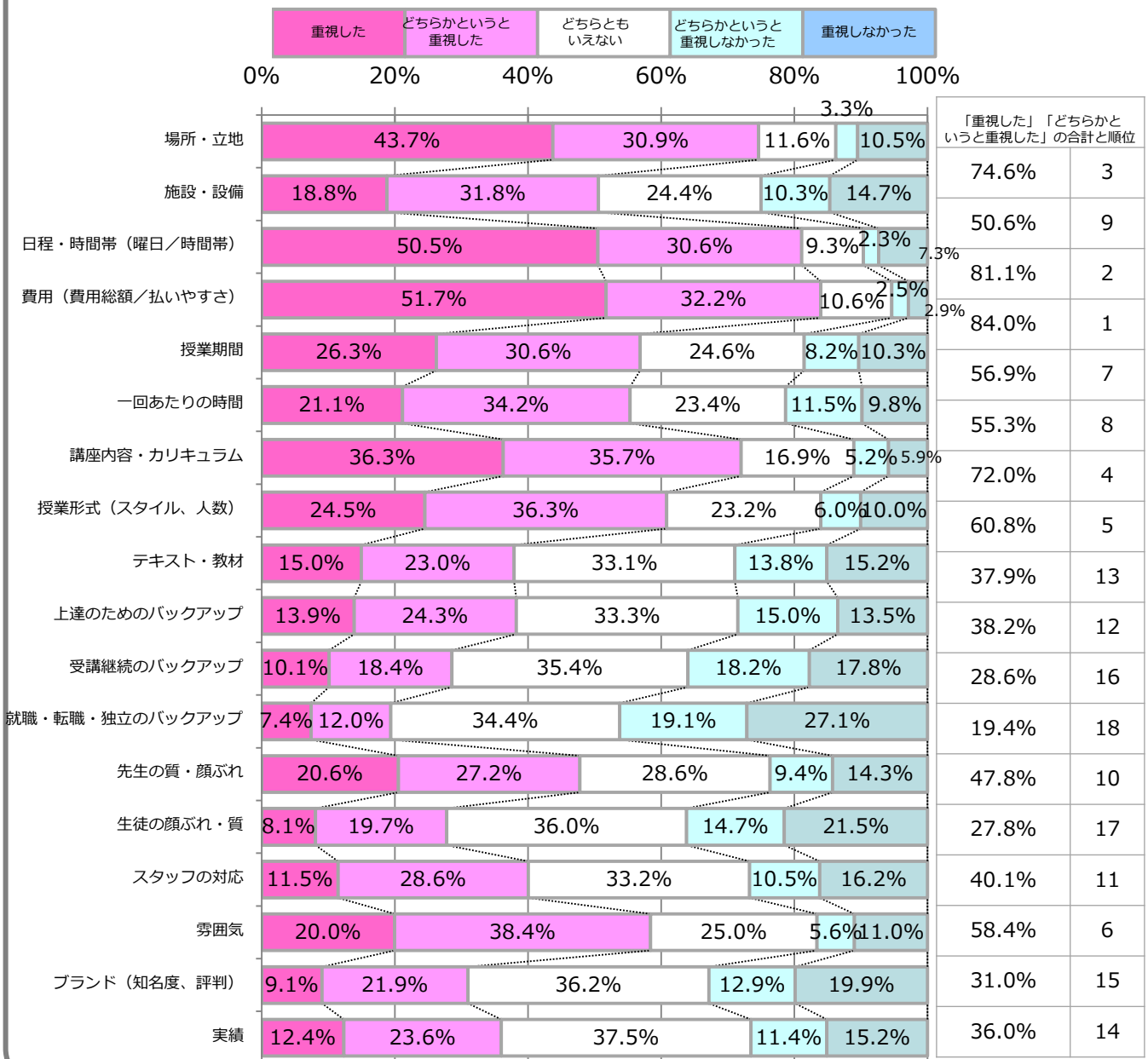
「費用」「日程・時間帯」「場所・立地」「講座内容・カリキュラム」の王道4ポイントを重要視。

スクールや講座を選ぶ際に何を重視しているかを調べるため、下記に掲げた各項目について、5段階で重視度をたずねたところ、「重視した」「どちらかという重視した」の回答率が最も高かったのは昨年同様の傾向で「費用」（84.0%）で、次いで、「日程・時間帯」（81.1%）、「場所・立地」（74.6%）、「講座内容・カリキュラム」（72.0%）だった。

【スクールや講座選びで重視した項目】

この1年間にやった学び事・習い事のうち、「最もやってよかった学び事・習い事」を1つ選んでもらいその際のスクール・講座選びにおいて、下記の各項目について重視したかどうかを5択で聞いた

(N=518)

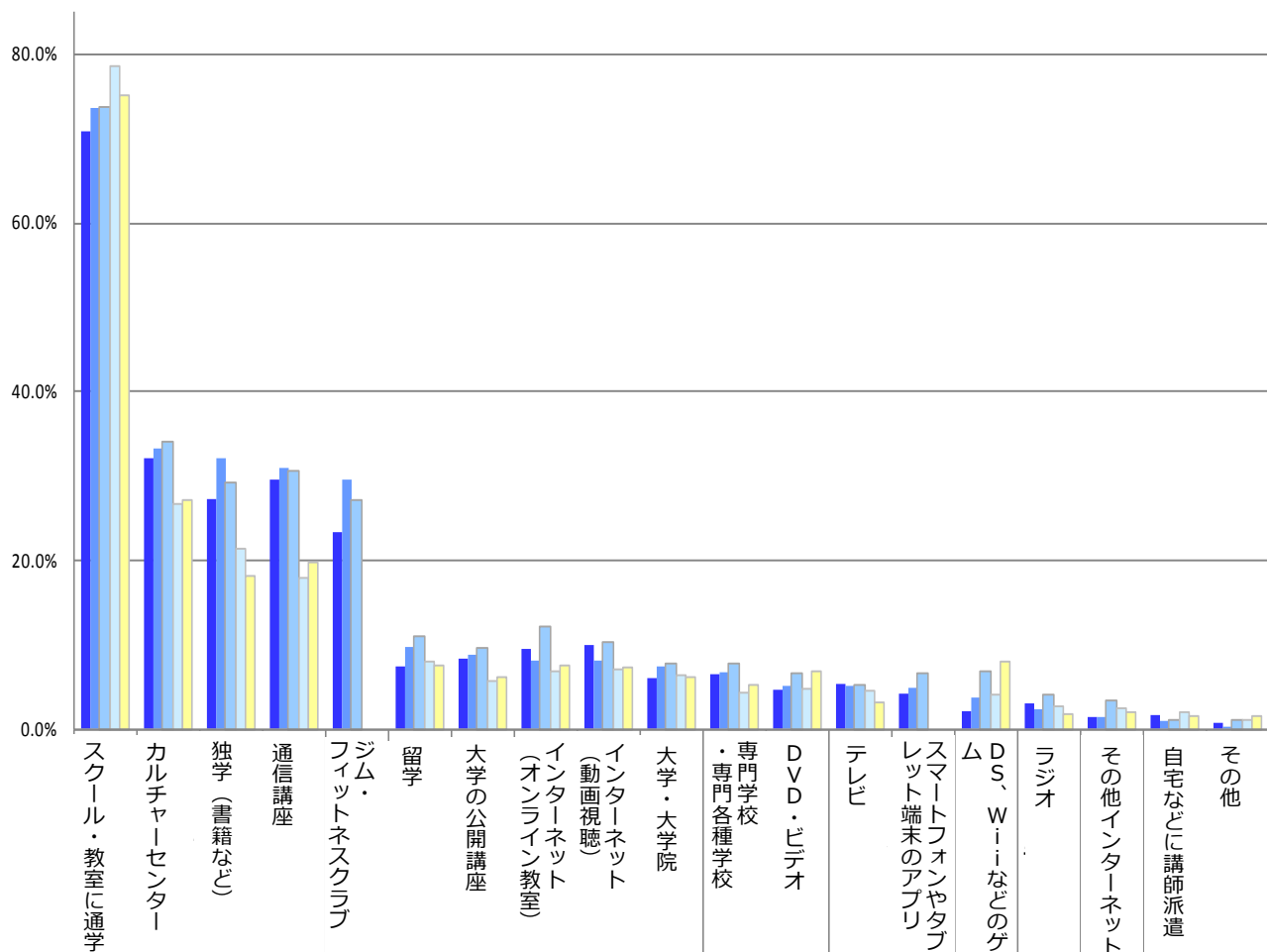


■学びたい形式

インターネットを利用した形式(動画視聴やオンライン教室)が昨年より増加。

学び事・習い事でやってみたい形式について聞いたところ、「スクール・教室に通学」が70.9%で前年と同じく最も多く、その後続く「カルチャーセンター」「通信講座」がそれぞれ約3割で 前年と同じ傾向であった。トップは変わらないものの、「インターネット(動画視聴)」(8.1→10.1%)、「インターネット(オンライン教室)」(8.1→9.5%)、および「テレビ」(5.2→5.5%)、「ラジオ」(2.5→3.2%)、「自宅などに講師派遣」(1.0→1.8%)が昨年よりポイントを増加させた。

【今後、学び事・習い事でやってみたい形式(複数回答)】 (11年-13年 N=518、09年-10年 N=519)



形式	13年	12年	11年	10年	9年
スクール・教室に通学	70.9%	73.7%	73.7%	78.6%	75.1%
カルチャーセンター	32.1%	33.4%	34.2%	26.8%	27.2%
独学(書籍など)	27.2%	32.2%	29.2%	21.4%	18.3%
通信講座	29.6%	31.1%	30.7%	17.9%	19.8%
ジム・フィットネスクラブ	23.4%	29.7%	27.2%	—	—
留学	7.6%	9.7%	11.0%	8.1%	7.5%
大学の公開講座	8.4%	8.9%	9.7%	5.8%	6.2%
インターネット(オンライン教室)	9.5%	8.1%	12.2%	6.9%	7.5%
インターネット(動画視聴)	10.1%	8.1%	10.4%	7.1%	7.3%
大学・大学院	6.1%	7.5%	7.9%	6.4%	6.2%
専門学校・専門各種学校	6.6%	6.9%	7.7%	4.4%	5.4%
DVD・ビデオ	4.8%	5.2%	6.6%	4.8%	6.9%
テレビ	5.5%	5.2%	5.4%	4.6%	3.3%
スマートフォンやタブレット端末のアプリ	4.3%	5.0%	6.6%	—	—
DS、Wiiなどのゲーム	2.2%	3.9%	6.9%	4.2%	8.1%
ラジオ	3.2%	2.5%	4.1%	2.7%	1.9%
その他インターネット	1.5%	1.4%	3.5%	2.5%	2.1%
自宅などに講師派遣	1.8%	1.0%	1.2%	2.1%	1.5%
その他	0.8%	0.4%	1.2%	1.2%	1.5%

※「ジム・フィットネスクラブ」「スマートフォンやタブレット端末のアプリ」は、前々回調査から選択肢に追加している。